

学会案内

第19回日本保育園保健学会 開催案内（札幌大会）

近年、貧困と格差の広がりによって、子どもたちも大きな負担を強いられています。園児が大きな愛情に生まれ、たくましく健康に育ってほしいという願いを込めて、メインテーマは「子どもたちに健康と愛を—北の大地からのメッセージ—」といたしました。

学会では一般演題のほか、格差社会における生活保障を巡る基調講演、食物アレルギーのシンポジウム、ビタミンD欠乏性くる病の教育講演、保育園での事故、ヒヤリ・ハットの特別報告、予防接種、感染症に関するランチョンセミナーなどを予定しております。

北海道での開催は8年振りです。多数の皆様の演題のご応募、およびご参加をお願い申し上げます。

会 頭：渡辺一彦（北海道保育園保健協議会会長・医療法人社団渡辺一彦小児科医院院長）

期 日：平成25年9月28日（土）12：50 開会

29日（日）9：00 開演／16：00 閉会

会 場：学校法人藤学園 藤女子大学・北16条キャンパス（札幌市北区北16条西2丁目）

参加費：一般6,000円（当日7,000円）、学生1,000円

申込方法：別添の参加申込書によりお申込み願います。

ホームページ（<http://www.nhhk.net/society/index.html>）参照

主 催：一般社団法人 日本保育園保健協議会

テーマ：子どもたちに健康と愛を—北の大地からのメッセージ—

会長講演：「保育保健の現状とこれからの課題」 遠藤 郁夫（一般社団法人日本保育園保健協議会 会長）

会頭講演：「ささやかな園医活動から学んだこと」 渡辺 一彦（北海道保育園保健協議会 会長）

基調講演：「子育て支援を軸にした社会保障改革へ ビジョンと展望」

宮本 太郎（中央大学法学部教授）

特別講演：「保育行政の最近の動き」

橋本 泰宏（厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長）

教育講演：「ビタミンD欠乏性くる病の最新の知見と対策について」

母坪 智行（NTT 東日本札幌病院小児科医長）

シンポジウム：「保育現場での食物アレルギー」

特別報告：「保育園での事故の経験」

菅野由美子（幌北ゆりかご保育園 園長）

「開園当時からヒヤリ・ハットのまとめ」 宮野 陽子（白石うさこ保育園 主任保育士）

コーヒーブレイクセミナー・ランチョンセミナー（生涯研修プログラム）

一般演題募集 先着36題

一般演題の申込みについて

1. 演題募集は、4月1日（月）から開始します（締切り：6月30日（日））

詳細はホームページをご参照ください。

2. お申込み方法：ホームページからお申し込みください。
3. 発表：口演形式・演題の採否、発表時間は事務局にご一任願います。
4. 演者は共同演者を含め、本協議会会員となります。非会員の方は演題申込みの際に入会の手続きをお願いいたします。
5. 入会手続きについて
入会希望の方は、ホームページからオンラインで入会手続きができますのでご利用ください。また、入会申込書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXまたは郵便でお送りください。

講 習：エピペンの使用法

交流会：9月28日（土）18：30～20：30 サッポロビール園
参加費 6,000 円（事前のお申し込みが必要です。）

お問い合わせ先

事務局：北海道保育園保健協議会事務局

〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目6番地 北海道医師会事業第四課内

電話 011-231-1727 Fax 011-231-2632

E-mail：hoikuen@m.douj.jp

第19回日本保育園保健学会プログラム

[25.9.28(土)-29(日)・藤女子大学北16条キャンパス(北16西2)]

メインテーマ:『子どもたちに健康と愛をー北の大地からのメッセージー』

■9月28日(土)【A・B・C会場】

- 12:00 開場(受付開始)
- 12:50 開会式・会頭挨拶(A会場)
- 13:00 会頭講演(A会場)「ささやかな園医活動から学んだこと」
講師:第19回日本保育園保健学会会頭 渡辺 一彦
座長:穴倉実行委員
- 13:30 教育講演(A会場)「ビタミンD欠乏性くる病の最近の知見と対策」
講師:NTT東日本札幌病院小児科医長 母坪 智行
座長:飛世実行委員
- 14:00 基調講演(A会場)「子育て支援を軸にした社会保障改革へ ビジョンと展望」
講師:中央大学法学部教授 宮本 太郎
座長:渡辺会頭
- 15:00 コーヒーブレイクセミナーI・II(2題-B・C会場)
- I「集団生活と予防接種～お母さんに気にしてほしいワクチン接種～」
(共催:サファイア・スツール(株)、第一三共(株))
講師:佛教大学社会福祉学部教授 武内 一
座長:札幌市立大学看護学部特任教授 富樫 武弘
- II「インフルエンザに罹ったらー保育園での感染症対策ー」
(共催:グラクソ・スミスクライン(株))
講師:北海道大学病院感染制御部診療教授 石黒 信久
座長:北海道大学大学院医学研究科小児科学分野教授 有賀 正
- 16:15 シンポジウム(A会場)
「保育現場での食物アレルギー」各20分(総合討論15分)
座長:飯塚実行委員・吾田実行委員
シンポジスト:
・札幌市の現状 札幌市子ども未来局保育課栄養指導担当係長 本間 ひとみ
・診断・治療 北海道保育園保健協議会会長 渡辺 一彦
・栄養士の立場から 幌北ゆりかご保育園 栄養士 佐々木由紀子
・看護師の立場から 花山保育園 看護師 吉木 美恵
- 18:00 専用バス等で交流会場へ移動開始
- 18:30 交流会(懇親会):サッポロビール園 ポプラ館2階ホール

■ 9月29日(日)【A・B・C会場】

7:30 日本保育園保健協議会理事会(京王プラザホテル札幌)

9:00 一般演題(A・B・C会場—各12題×3会場=36題)

座長:菊田実行委員長、飯塚・小林・古賀・高橋各実行委員、
津田・佐藤・加藤・土田各理事、小笠原先生

11:00 総会・表彰式(A会場)

12:30 ランチョンセミナーI・II(2題—B・C会場)

I「小児侵襲性細菌感染症の過去・現在・そして未来

～集団生活にこそ必要な『予防』という考え方～(共催:ファイザー(株))

講師:札幌医科大学小児科教授 堤 裕幸

座長:札幌市小児科医会会長 渡辺 徹

II「保育園でよくある感染症—溶連菌・とびひなど—」

(共催:Meiji Seikaファルマ(株))

講師:特定医療法人とはる東栄病院副院長・北海道大学客員教授 菊田 英明

座長:北海道大学名誉教授 小林 邦彦

13:40~14:00 エピペン講習会(C会場):ファイザー(株)

14:00 特別講演(A会場)「保育行政の最近の動き」

講師:厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長 橋本 泰宏

座長:笠原実行委員

14:30 会長講演(A会場)「保育保健の現状とこれからの課題」

講師:日本保育園保健協議会 会長 遠藤 郁夫

座長:川合実行委員

15:00 特別報告(A会場)

・「保育園での事故の経験」

報告者:幌北ゆりかご保育園 園長 菅野 由美子

座長:高橋実行委員

・「開園当時からヒヤリ・ハットのまとめ」

報告者:白石うさこ保育園 主任保育士 宮野 陽子

座長:高橋実行委員

【指定発言】日本保育園保健協議会事故予防・安全対策委員長 帆足 英一

16:00 閉会式(A会場)—閉会挨拶 菊田実行委員長